評価細目の第三者評価結果

評価対象 I 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念·基本方針

	第三者評価結果
I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。	
1 1-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	@ · b · c
良い点/工夫されている点: ・理念、基本方針は明確に定められ、園の発行するパンフレット、ホームページにている。 ・オープニング研修(3日間)の中で、職員に周知し、毎週のクラス会議・月1回めに全員で唱和し理解できるようにしている。 ・保護者に対しては、入園前の面談時に入園案内・重要事項説明書により説明され玄関の目につくところに掲示してある。	の全体会議の初
改善できる点/改善方法:	

Ⅰ-2 経営状況の把握

	第三者評価結果		
I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。			
[-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析	f		
されている。			
良い点/工夫されている点: • 市役所と連携し、受け入れ可能人数を通知したり、待機児童の有無等の情報交換をである。	奥を常時行ってい		
・収支管理表は毎月作成され、改善事項の確認を行い、改善スケジュールを立て、 る。	改善を図ってい		
改善できる点/改善方法:			
□	@.p.c		
良い点/工夫されている点: ・法人の中部日本支社単位で、毎月経営に関する会議がもたれ、保育園の運営状況の見直し、経費の節減などを明確にしている。 改善できる点/改善方法:			

Ⅰ-3 事業計画の策定

_ I-3 事業計画の策定			
	第三者評価結果		
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。			
I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	@.b.c		
良い点/工夫されている点: ・中・長期計画については、法人で事業の方向性が決定されている。 ・ニチイ学館では、企業として他事業とベクトルを合わせるための指針の明確化と、行動戦略としての実行プロジェクトとして地域ごとに「VIPRO委員会」を設置しが参画し年数回の会合を開き協議している。VIPRO とは Vision Progress Project の美濃加茂保育園は中部日本支社に属し、岐阜、愛知、三重、静岡、石川など 10 県でる。	が地域の施設長の略称である。		
改善できる点/改善方法:			
5 I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	@.b.c		
良い点/工夫されている点: ・期毎に取組み課題(園内研修、ヒヤリハット事例等)を掲げ、実現できている項目きていない事項などを分析して次期への取組を明確にしている。 ・ニチイキッズの他保育園の取組みから、園内研修を追加したり、ホームページの更でできる事は取り入れるようにしている。			
改善できる点/改善方法:			
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。			
I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的 に行われ、職員が理解している。	@·b·c		
良い点/工夫されている点: ・子どもたちに提供する保育内容について、職員全員が具体的に提案し計画立案に反照また、行事終了後には保護者アンケート(運動会、給食試食会、親睦会等)によりを集約し、保育者自身も反省等を行い、次年度に繋げるようにしている。			
改善できる点/改善方法:			
	@·b·c		
良い点/工夫されている点: ・保護者への配布資料は、保護者参加の行事は赤色、プロのカメラマンが入る行事は一、と目立つように工夫して周知を図っている。 ・年間行事予定表を、入園、進級式後の保護者会で配布し説明するほか、毎月配布すも月の予定として改めて伝えている。 ・お知らせなどは、保護者のニーズに合わせ、漢字、ひらがな、ローマ字表記の3種いる。 改善できる点/改善方法:	る園だよりで		

Ⅰ-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果	
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。			
8	I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	0. 0.	
市なている市の・ 園内	D保育研究協議会主催の公開保育は、1・2歳児とも年1回ずつ行っている。 B研修も積極的に行われ、技術の向上、意識の向上に努めている。また、目標領 B、下期の年2回、各自が目標・達成レベル・方法を立て、自己評価を行って	管理シートによ	
改善で	できる点/改善方法:		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確 にし、計画的な改善策を実施している。	a• 6 •c	
良い点	京/工夫されている点:		
今回	できる点/改善方法: 回の評価結果にもとづき、取組むべき課題を職員が共有化し、職員参画の下でで 毎定されることが期待される。	改善策や改善計	

評価対象 I 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ			
		第三者評価結果	
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。			
10	Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	@·b·c	
良い点/工夫されている点: ・役割と責任を年度ごとに、行事役割分担表により明らかにし、全体会議や職員との面談等で、責任の所在は園長にあることや考えを表明している。 ・法人の主催する園長研修会や、市や県の主催する様々な研修会に参加し、専門性の向上に努めている。			
改善で	できる点/改善方法:		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	9.p.c	
良い点/工夫されている点: ・法令遵守のための関係法令の研修会への積極的参加や、保育所関連書籍等の習熟に努め、職場内研修、全体会議を通して周知を図っている。 ・コンプライアンスカードを全職員に配布し、振り返りチェックを行っている。			
改善で	できる点/改善方法:		
<u> </u>	-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
3			

12	Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	@.b.c
施設決策を	京/工夫されている点: 投長は、クラスリーダー、主任保育士と毎月運営会議を開き、施設の問題点、 E協議し、質の向上に努めている。また、各種マニュアルやチェック表などを Eしながら業務の改善に努めている。	
改善で	できる点/改善方法:	
13	Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	(a) . p . c
施設に近こ	京/工夫されている点: 没長は、毎月1回、クラスリーダー、主任保育士による運営会議を開き、保育 がけるための話し合いの場を持ち、共通認識に立った保育の実践を進めている 関表をもとに改善スケジュールを立て実行するようにしている。	
改善で	できる点/改善方法:	
Π-2	2 福祉人材の確保・育成	
Π-2	2 福祉人材の確保・育成	第三者評価結果
II-2		第三者評価結果
		第三者評価結果
II-2- 14 良人じ欠 計画を	-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。 I-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。 A/工夫されている点: Cのいては市の基準にもとづき各年齢別児童、障がい児保育児童、長時間保護機員配置がされている。 Bが生じたときは、逐次、必要な人材の補充を心がけている。理念・方針に基礎にし、人材育成を行っている。	●・b・c育児童の状況にづき、人材育成
II-2- 14 良人じ気 ・心・計入	-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。 I-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。 A/工夫されている点: 協については市の基準にもとづき各年齢別児童、障がい児保育児童、長時間保護のである。 高が生じたときは、逐次、必要な人材の補充を心がけている。理念・方針に基	●・b・c育児童の状況にづき、人材育成

・保育士の人事考課については、法人として定められた基準に基づき、上期と下期の年2回の考課を行っている。園長、主任、および各年齢ごとのリーダー職員で話し合い、職員の評価、分析を行っている。

改善できる点/改善方法:

Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。

16 II-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。

9.p.c

良い点/工夫されている点:

・希望休暇制度を採り入れ、休暇を取りやすい環境にしている。休憩時間は完全に確保できるよう 人事配置を行っている。残業を極力しないように、業務の平準化を進めている。

改善できる点/改善方法:	
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。	
17 Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	@.b.c
良い点/工夫されている点: ・個人の年間目標を定めている。目標管理シートを用い、各職員が目標・達成レベル自己評価をおこない、達成状況については園長と面談し確認している。	レ・方法を立て、
改善できる点/改善方法:	
18 I-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	@.b.c
良い点/工夫されている点: ・みだしなみ、保育環境等で保育園が留意すべき事柄は「保育業務マニュアル」に。 いる。	より実施されて
・法人の研修会、市や県主催の研修会に積極的に参加し、専門技術や専門的知識をようにしている。	
・年間の園内研修、園外研修について、月ごとに研修受講者が決められ、教育・研 いる。	修か実施されて
改善できる点/改善方法:	
19 I-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	@.b.c
良い点/工夫されている点: ・研修には、積極的に参加できるよう人事配置が考慮されている。関係機関が発信す回を 1 セットとしたキャリアップ研修等)については、全職員に周知し参加を呼び	
改善できる点/改善方法:	
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われて	ている。
I - 2 - (4) - ① 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	a• 6 •c
良い点/工夫されている点: ・実習生の受け入れは、「実習生受け入れマニュアル」により、事前オリエンテーを受け入れ担当は園長とし、保育方針・心得・留意事項の理解を促すようにしている。たっては、職員の共通確認を行い、子どもたち、保護者に実習期間等を知らせるよ	。受け入れに当
改善できる点/改善方法: 実習生の受け入れはやや少数なので、今後は育成機関に更に積極的に働きかける 入れの増加を図ることが期待される。	などして、受け

Ⅱ-3 運営の透明性の確保

	第三者評価結果
Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。	
21	13. Q.b.c

- ・ホームページは、全社的規模のページ、施設ごとのページに細分化され、ページの更新も頻繁におこない、法人全体の理念・保育方針、苦情処理への対応なども記載され公表されている。
- ・2018 年度は第三者評価を受審している。

改善できる点/改善方法:

| I-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。

9.p.c

良い点/工夫されている点:

・保育所における事務、経理、取引等については、主に支店(岐阜支店)、でおこない、施設の職員は保育に専念できる体制を確立している。

改善できる点/改善方法:

Ⅱ-4 地域との交流、地域貢献

	第三者評価結果
Ⅱ-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。	
23	a • 6 • c

良い点/工夫されている点:

・入所児童がO歳児から2歳児までの乳幼児で、以上児は保育していないこと、地域は現在は住宅もまばらで、工場群が多く、地域との交流は難しいといえる。散歩途中や散歩先で出会った地域の方と、あいさつなど言葉を交わすなどして、交流を持つよう努力している。

改善できる点/改善方法:

・美濃加茂保育園の立地は食品工場が多い工業団地の高台にあり、目の前の道路はトラックなどの通行は頻繁であるが、1本、中の道に入ってしまえば、殆ど車の通りはなく、住宅がぽつぽつとあり、子ども達の遊び場にもなっている。反面、既存の住民と転入してきた住民との交流する機会もなく、地域コミュニティが低下している地域と云える。保育園としても地域への参加に苦慮しているところであるが、保育園での行事に積極的に参加を呼び掛けたり、園児の食品工場の工場見学をお願いする等、地域ふれあいの橋渡し、または地域とのふれあいを高める橋渡し的な役割を期待したい。

 24
 II-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体 制を確立している。
 a・6・c

良い点/工夫されている点:

改善できる点/改善方法:

・ボランティア等の受け入れに対する基本姿勢は明確にされているので、今後の積極的な受け入れを期待したい。

Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。

• 市の保育研究協議会に参加し、連携している。市の家庭相談員との連携、市の子ども課との連携により、得られた情報については職員会などで周知が図られている。

改善できる点/改善方法:

Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。

a • 6 • c

良い点/工夫されている点:

・ホームページにて、未就園児に対し保育園で行われる行事への参加を呼び掛けている。

改善できる点/改善方法:

・図書貸出、子育て支援相談(セミナー)などについて、積極的にPR、実施することが期待される。

a • 6 • c

良い点/工夫されている点:

• ホームページにて、未就園児に対し保育園で行われる行事、誕生日会などへの参加を呼び掛けている。

改善できる点/改善方法:

・地域の保育園として、子育て支援事業の展開、親子教室、子育てセミナー、図書の貸出等の展開が期待される。

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
<u></u> -1-	-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。	
28	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための	
	取組を行っている。	(a) • b • c
年2また、	京/工夫されている点: 回、児童虐待防止チェックを行い、子どもに対する保育の見直しができる体制 他職員が不適切な行為を行った場合もチェックにより表にだす仕組みもとら 賃虐待に関する研修が実施されている。	
改善で	できる点/改善方法:	
29	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護等の権利擁護に配慮した保育 提供が行われている。	@.b.c
• 7=	京/工夫されている点: ニュアルは整備されている。着替え、オムツ替え、水遊びの方法など、プライル 保育が行われている。	バシーが尊重さ
改善で	できる点/改善方法:	

I I-1	_(つ) 垣カトササー_!		
00		ビスの提供に関する説明と同意(自己決定)が適切に行われて	ている。
30	I -1 -(2)-①	利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に	
		提供している。	(a) • b • c
	「工夫されてい	=	
		見学の案内が掲示されている。ホームページの更新は頻繁に	おこなわれ、園
		ようにしてある。 受け入れを行っている。	
改善で	できる点/改善方	· 法:	
31	I I-1-(2)-②	保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明し	
		ている。	(a) · b · c
良い点	一工夫されてい		
		行い、重要事項説明書により説明される。	
		で、予めわかっている変更は、伝えるようにしている。また、	、玄関や部屋の
		掲示し二重三重に目につくよう配慮されている。	
改善で	できる点/改善方	法:	
32	11-(2)-(3)	保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を	a • b • c
		行っている。	
良い点	アンステラス		
		非該当	
改善で	できる点/改善方	法:	
<u></u>	-(3) 利用者満足	足の向上に努めている。	
-		足の向上に努めている。 利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行	
I I-1⋅33		利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行	a•••c
33	I I-1-(3)-①	利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	a•••c
33 良い点	Ⅲ-1-(3)-① 京/工夫されてい	利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	
33 良い点・運動	Ⅲ-1-(3)-① 京/工夫されてい	利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	
33 良い点 ・運動 の向上	Ⅲ-1-(3)-①	利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。 る点: 、懇親会等の行事にアンケートを実施し、改善を行うことで、	
33 良い点 ・運動 の向上 改善で アン	Ⅲ-1-(3)-① A/工夫されてい A会、給食試食会 Bを図っている。 Bきる点/改善方 アケート集約後の	利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。 る点: 、懇親会等の行事にアンケートを実施し、改善を行うことで、 法: ぶれを明文化する仕組み(「実施→集約→検討会議→取り組み	、利用者満足度
33 良い点 ・運動 の向上 改善で アン	Ⅲ-1-(3)-① A/工夫されてい A会、給食試食会 Bを図っている。 Bきる点/改善方 アケート集約後の	利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。 る点: 、懇親会等の行事にアンケートを実施し、改善を行うことで、法:	、利用者満足度
33 良い点 ・運動 の向上 改善で アン	Ⅲ-1-(3)-① A/工夫されてい A/工夫されてい A/公人 (A)	利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。 る点: 、懇親会等の行事にアンケートを実施し、改善を行うことで、 法: ぶれを明文化する仕組み(「実施→集約→検討会議→取り組み	、利用者満足度
33 良い点 ・運動 の善で 保護	Ⅲ-1-(3)-① 「三-1-(3)-①	利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。 る点: 、懇親会等の行事にアンケートを実施し、改善を行うことで、 法: 協流れを明文化する仕組み(「実施→集約→検討会議→取り組みの構築が期待される。	、利用者満足度 分方針の決定→
良い点 ・運動 の向当 で 保護者 Ⅲ-1	Ⅲ-1-(3)-① 「三-1-(3)-①	利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。 る点: 、懇親会等の行事にアンケートを実施し、改善を行うことで、 法: が流れを明文化する仕組み(「実施→集約→検討会議→取り組みの構築が期待される。 意見等を述べやすい体制が確保されている。	、利用者満足度
良い点 の の は で は で は で で り で り で り き で り き で り き も り も り も り も り も り も り も り も り も り	Ⅲ-1-(3)-① 「三-1-(3)-① 「三-1-(3)-① 「三-1-(3)-① 「三-1-(3)-① 「三-1-(3)-① 「三-1-(4)-① 「三-1-(4)-①	利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。 る点: 、懇親会等の行事にアンケートを実施し、改善を行うことで、 法: が流れを明文化する仕組み(「実施→集約→検討会議→取り組みの構築が期待される。 意見等を述べやすい体制が確保されている。 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	、利用者満足度 み方針の決定→
良い点 ・運向」 で 保護 Ⅲ-1 34	Ⅲ-1-(3)-① 「江夫されている。」 「きる点/改善方」 「ケート集約後のでいる。」 「きる点/改善方」 「ケート集約後のでは、等) 「(4) 利用者がでで、1-(4)-①	利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。 る点: 、懇親会等の行事にアンケートを実施し、改善を行うことで、 法: が流れを明文化する仕組み(「実施→集約→検討会議→取り組みの構築が期待される。 意見等を述べやすい体制が確保されている。 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。 は整備されている。苦情解決の仕組みをわかりやすく説明し	、利用者満足度 か方針の決定→ ②・b・c
良・の は 関・の は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	Ⅲ-1-(3)-① 「江夫されている。」 「さる点/改善方がっト集約後ので、 利用者が 100円 では、	利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。 る点: 、懇親会等の行事にアンケートを実施し、改善を行うことで、 法: の流れを明文化する仕組み(「実施→集約→検討会議→取り組みの構築が期待される。 意見等を述べやすい体制が確保されている。 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。 あ点: は整備されている。苦情解決の仕組みをわかりやすく説明した配布し説明している。	、利用者満足度 か方針の決定→ ②・b・c
良・の は 関・の は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	Ⅲ-1-(3)-① 「江夫されている。」 「きる点/改善方」 「ケート集約後のでいる。」 「きる点/改善方」 「ケート集約後のでは、等) 「(4) 利用者がでで、1-(4)-①	利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。 る点: 、懇親会等の行事にアンケートを実施し、改善を行うことで、 法: の流れを明文化する仕組み(「実施→集約→検討会議→取り組みの構築が期待される。 意見等を述べやすい体制が確保されている。 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。 あ点: は整備されている。苦情解決の仕組みをわかりやすく説明した配布し説明している。	、利用者満足度 か方針の決定→ ②・b・c
良・の は 関・の は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	Ⅲ-1-(3)-① 「江夫されている。」 「さる点/改善方がっト集約後ので、 利用者が 100円 では、	利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。 る点: 、懇親会等の行事にアンケートを実施し、改善を行うことで、 法: の流れを明文化する仕組み(「実施→集約→検討会議→取り組みの構築が期待される。 意見等を述べやすい体制が確保されている。 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。 あ点: は整備されている。苦情解決の仕組みをわかりやすく説明した配布し説明している。	、利用者満足度 か方針の決定→ ②・b・c
良・の は 関・の は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	Ⅲ-1-(3)-① 「江夫されている。」 「さる点/改善方がっト集約後ので、 利用者が 100円 では、	利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。 る点: 、懇親会等の行事にアンケートを実施し、改善を行うことで、 法: の流れを明文化する仕組み(「実施→集約→検討会議→取り組みの構築が期待される。 意見等を述べやすい体制が確保されている。 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。 あ点: は整備されている。苦情解決の仕組みをわかりやすく説明した配布し説明している。	、利用者満足度 み方針の決定→

・入園案内で、気軽に相談や意見を述べるよう説明をしている。また、相談室を設けることで、周りの目を気にしないで相談できるように配慮されている。

改善できる点/改善方法:

図6 Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応 している。

a • b • c

良い点/工夫されている点:

- ・保護者とのコミュニケーションを密にし、信頼関係を築くことで相談や意見を言いやすい雰囲気 づくりができている。
- ・保護者から、直接相談を持ちかけてくるだけでなく、連絡帳や保護者の気になる様子を見て、職員の方から、園長からも声をかけ話を聞くようにしている。

改善できる点/改善方法:

Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。

37 Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。

0.p.c

良い点/工夫されている点:

- ・ヒヤリハットを活用し、毎週各クラスで発生要因を分析し、改善策や再発防止策の検討がされている。
- ・全体に周知が必要な事項については、朝礼、終礼時に伝達している。また全体会議の時も報告を行い周知を図っている。
- マニュアルが整備され、だれが見てもわかるよう細かく手順が示されている。

改善できる点/改善方法:

図8 Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。

0.b.c

良い点/工夫されている点:

- ・感染症が流行する時期には、ドアノブや手をふれやすい場所等を消毒し予防に努めている。
- ・玄関入り口(タイムカード付近)にボードで、感染児がいるクラス人数などを伝えるとともに、 感染症の情報を提供している。
- •「ぎふ感染症かわら版」を掲示板に掲示して、地域で流行している感染症情報を提供している。

改善できる点/改善方法:

39

Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。

(a) · b · c

良い点/工夫されている点:

- ・防災訓練は毎月実施されている。訓練は時間帯や状況、想定を変える等の工夫をして行われている。
- 防災災害時に備え、保育園内に子どもと職員の水、ビスケット等備蓄品も配備されている。

改善できる点/改善方法:

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

Ш-2	2 倫征サービ	人の質の催保	
			第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。			
40	1 -2-(1)-①	保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供	
		されている。	@ •b•c
・提供 研修を	受け、業務の標	る点:標準的な実施方法は適切に文書化されている。 開園時に職員 準化をマニュアルで確認し、 周知を図っている。 また、マニ て見直し、 改訂し、全体に周知するようにしている。	
改善で	できる点/改善方	法:	
41	_	標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	@ • b • c
個々の発達	を捉えた指導計	る点: じた各種マニュアルは整備されている。また「全体の計画」 画(年案、月案、週案、個別記録)を作成 <mark>し</mark> 、保育を実施し 月案、個別指導計画は随時見直しを行っている。	
改善で	できる点/改善方	法:	
I I-2-	-(2) 適切なア·	セスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。	
42	I I-2-(2)-①	アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	@ · b · c
法人方子と握り	よってアセスメ も一人一人の発 個別指導計画、	たアセスメント様式(家庭状況、生育歴、心身状況)を使用 ントを行っている。 達や個性に応じた保育を実施するために、懇談会や、送迎時 発達記録に反映させている。 、児童発達支援センター「カナリヤの家」の指導者の訪問が)	、連絡帳等で把
改善で	できる点/改善方	法:	
43	11-2-(2)-②	定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	@.b.c
保護 子を伝		園前の面談で聞き取りを行っている。また、その都度保護者 に応じて指導計画に織り込むようにしている。評価について	
改善で	できる点/改善方	法:	
I I-2-	-(3) 福祉サー	ビス実施の記録が適切に行われている。	
44	I I-2-(3)-①	子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職 員間で共有化さている。	@.b.c
L			

・年・月間指導計画は、本社で統一した様式を、自園に合わせて変更して使用している。月間個別指導計画については、職員が必ず複数名で話し合いのもと記入するようにしている。対応に配慮が必要な場合は、園長、主任、クラスリーダーを中心に全職員で情報が共有されている。

改善できる点/改善方法:

45

Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。

9.p.c

良い点/工夫されている点:

・職員の入社時及び入社後にも年1度、個人情報の取り扱いについて確認する機会がもたれている。・個人情報に関する事項については、鍵のかかる書庫に保管し、園外への持ち出しは禁止されている。

また、保護者には行事等で撮った写真はSNSに挙げない様注意喚起が行われている。

改善できる点/改善方法:

評価細目の第三者評価結果 (児童分野 保育所)

評価対象IV 保育内容 IV-1 保育課程の編成

	第三者評価結果
IV-1-(1) 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。	∅• b•c
良い点/工夫されている点:	

- ・保育指針の改定に伴い「保育課程」から「全体的な計画」に書式は変更されている。
- •「全体的な計画」は保育の理念、方針、保育の目標などが明記されている。当施設はO歳児から2歳児の保育であるが、幼児期の終わりまでに育って欲しい姿が明記されている。

改善できる点/改善方法:

Ⅳ-2 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
№-2-(1) 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる	@•b•c
環境を整備している。	@ • b • c

良い点/工夫されている点:

- 子どもが心地よく過ごせるような環境づくりに努めている。
- 毎日使用した玩具は消毒し、衛生面に配慮している。
- 年齢に合った家具や遊具が工夫して作られ、配置されている。
- ・トイレや扉などに安全対策が施されている。
- おもちゃは手作りが多数用意され、温かみを感ずる。
- 子どもは、自分の好きな遊びを選んで遊ぶことができる。

改善できる点/改善方法:

良い点/工夫されている点:

- 子どもの様子を見ながら、保育者同士相談しながら保育している。
- 一人ひとりと丁寧に関わろうとする姿勢、子どもが安心して訴えることができるよう配慮している
- 情報の共有、共通理解できるよう伝達の徹底を図るようにしている。
- 少人数のグループ編成になっており、子ども一人ひとりとしっかり関わることができる。

改善できる点/改善方法:

良い点/工夫されている点:

- ・棚を低くし、子どもが自主的に取ったり、片づけたりできるよう配慮されている。
- 複数担任制がとられ、様々な視点で子ども一人ひとりの援助方法を話し合うことができる。
- 排泄に関しては、保護者の意向を聞きながら、子どもの自主性を考えた対応がとられている。
- 子どもの発達状況に配慮した見守り援助を行い子どもができたことを一緒に喜ぶようにしている。

改善できる点/改善方法:

- 天気の良い日は、少しでも外気、自然に触れられるようにしている。
- 子ども達の発達に応じた玩具や興味を引く玩具を選び、遊びが発展しやすいように提供している。
- 子どもの自発性を促す遊びを用意したコーナーを設定している。

改善できる点/改善方法:

Ⅳ-2-(5) 乳児保育(0歳児)において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。

9 · b · c

良い点/工夫されている点:

- ・保育者同士で、子どもの様子を伝え合い、連携を図っている。
- 1対1で子どもと関わる時間を大切にし、声掛けをしっかりとしている。
- 連絡帳や保護者との会話等で家庭との連携を密にしている。
- 年齢に合った手作りおもちゃがある。

改善できる点/改善方法:

N-2-(6) 3歳未満児(1・2歳児)の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。

9 · b · c

良い点/工夫されている点:

- ・家庭との情報交換を、保護者と連絡帳、登園、降園時に行い保育者間でも共有している。
- 子どもの発達や性格についても保育者は情報交換により理解し、保育者間でも共有している。
- 英語やリトミックを外部委託している(子どもの発達に応じた内容)
- 朝夕の子どもが少ない時間は、異年齢保育でかかわっている。
- 年度末近くには、1・2歳合同で散歩に出かけている。
- ・散歩中に出会った地域の人とできるだけ挨拶、言葉を交わす様にしている。

改善できる点/改善方法:

IV-2-(7) 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。

a·b·c

良い点/工夫されている点: 非該当

改善できる点/改善方法:

Ⅳ-2-(8) 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。

a • **b** • c

良い点/工夫されている点:

- 担当保育士は言葉の教室等の研修に参加して障がいのある子どもに対する理解を深めている。また、カナリヤの家の先生が来園し様子をみたり、アドバイスを受けたりしている。
- ・担当保育士以外も理解を深めるようにしている。
- 子どもの興味を持つことには積極的に関われるようにしている。
- できる範囲で、安心して関われるよう見守り、成長や発達段階を保育者が理解し保育している。
- ・当事者が、発達に合った環境での保育ができるよう、クラスの枠を超えて生活している。

改善できる点/改善方法:

・全職員への更なる共有、更に細かい指導計画、加配保育士の配置が期待される。

Ⅳ-2-(9) 長時間にわたる保育のための環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。

a • 🖫 • c

良い点/工夫されている点:

- ・朝礼・終礼を行い児童の引継ぎを行っている。
- ・担当保育者以外でも、一人ひとりの子どもの状態を把握している。
- ・人数が少なくなっても子どもがゆったりと過ごせるよう、子どもの心の部分にも寄り添うようにしている。

- ・体調が安定するよう、昼寝や休憩を取り配慮している。
- ・異年齢の子や、保育者と密に関わって遊ぶことができるようにしている。

改善できる点/改善方法:

• 延長保育専任の保育士の配置が望まれる。

Ⅳ-2-(10) 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、 保護者との関わりに配慮している。

a·b·c

良い点/工夫されている点: 非該当

改善できる点/改善方法:

Ⅳ-3 健康管理

		第三者評価結果
№-3-(1)	子どもの健康管理を適切に行っている。	@ • b • c

良い点/工夫されている点:

- ・午睡時に、O歳児5分、1歳児10分、2歳児15分おきに子どもの状態を確認し、SIDSチェックシートに記入している。
- ケガをしたとき、職員同士で情報を提供し合い、上司への報告、保護者への連絡等マニュアルに基づいた取組みを行っている。
- ・家庭との連絡は密にして情報の収集を行っている。
- 子どもの様子は職員間で共有するようにしている。
- ・体調が優れない場合は、体温を測るようにしている。

改善できる点/改善方法:

Ⅳ-3-(2) 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。

9 · b · c

良い点/工夫されている点:

- ・年2回の健康診断、歯科健診は年1回行われている。
- 健診後は家庭に結果を連絡し、不安であれば保護者と話し合うようにしている。
- 毎月、身体測定を実施し、保護者へ報告している。
- ・ 歯磨き指導の取組みをしている。

改善できる点/改善方法:

№-3-(3) アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。

9 • b • c

良い点/工夫されている点:

- ・法人全体で「おもいっきり給食」に取り組んでいる。昼食に関しては三大アレルゲンである乳・小麦
- 卵製品を除去した食品を提供している。
- 食品には、誰が見てもわかるように食札が用意されている。
- ・月に1度、クラス職員は給食献立をチェックし、保護者に次月の献立(アレルギー食材が分かるように、マーカーで記したもの)を渡し、確認のサイン・印鑑をもらっている。
- ・前日に、アレルギー食材あり・なしの札を毎食分用意し、提供時にその札を一緒につけることで、 誤食を防止している。机・食器は別のものを使用している。

改善できる点/改善方法:

Ⅳ-4 食事

		第三者評価結果
№-4-(1)	食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	@

- ・園で野菜を育てたりとうもろこしの皮むきをしたりして、食べ物に興味が持てるようにしている。
- 喜んで食べられるよう言葉をかけたり、歌を歌ったりして援助している。また、食べることが出来 たときには、一緒に喜ぶ。
- ・ 食事の量や様子等を、連絡帳等を通して細かく保護者に伝えている。
- 食材に関心が持てるように言葉をかけている。
- ・昆布やかつおで出汁をとっている。
- ・降園時にその日の給食を展示し、保護者に目でも伝えるようにしている。
- 給食試食会を行い、実際に食べてもらったり、食に関する悩みなどを話し合ったりする機会を作っている。

改善できる点/改善方法:

№-4-(2) 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。

@ • b • c

良い点/工夫されている点:

- ・子どもの好き嫌いを把握し、無理のないように進めている。
- 旬の食材や、地元の食材をできるだけ使用するようにしている。
- ・栄養士(調理員)が直接、食事の様子を観察し、次の食事の参考になっている。また、子どもたち 一人ひとりに声をかけ、ふれあうようにしている。
- ・離乳食の段階、発達状況に応じて献立や調理方法を個々に工夫したり、ミルクの量を家庭との連絡を基に一人ひとりに応じて提供している。

改善できる点/改善方法:

評価対象V 子育て支援 V-1 家庭との緊密な連携

		第三者評価結果
V-1-(1)	子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	9 • b • c

良い点/工夫されている点:

- 保護者と相談する時間をできるだけとり、話す機会を設けるように心がけている。
- 保護者からだけでなく、保育士側も積極的に家庭での様子を聞き、保育に配慮している。
- 子どもの様子は連絡帳に記入し、保護者との情報交換を密にしている。
- ・送迎時に、一日の様子を伝えるようにしている。

改善できる点/改善方法:

V-2 保護者等の支援

	第三者評価結果
V-2-(1) 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	⑨•b• c

良い点/工夫されている点:

- ・面談は、保護者の希望に応じて行っている。また、連絡帳などで、保護者や子どもに気になる言動が見られた時には、園側からも声をかけ、面談を行うことがある。
- 挨拶は、一人ひとりに丁寧に行い、子どもの様子を伝え合うなど、信頼関係の構築に努めている
- 保護者には積極的に話しかけるようにし、話しやすい環境を心がけている。
- ・保護者から相談を受けた事柄については、その都度クラスでも話し合いをし、応えられるように している。

改善できる点/改善方法:

V-2-(2) 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。

@ • b • c

良い点/工夫されている点:

- 身体測定やオムツ交換などで、早期発見に努めている。
- ・受け入れ時、変わったことがないか、ケガをしている場合は、どういった傷かなど早期発見・対応 に努めている。
- ・虐待防止スローガンや、国から配布された虐待予防のポースターを掲示し、啓発に努めている。

改善できる点/改善方法:

評価対象Ⅵ 保育の質の向上 Ⅵ-1 保育実践の振り返り(保育士等の自己評価)

VI-1-(1)保育士等が主体的に保育実践の振り返り(自己評価)を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。第三者評価結果

良い点/工夫されている点:

- ・定期的に、会社が独自に設けた強化月間の中で虐待に関する自己振り返りチェックシートにより確認を行ったり、ヒヤリ·ハット活動の中でチェックシートにより保育の内容や保育環境を振り返る機会を設けている。
- 毎日保育の振り返りを行っている。

改善できる点/改善方法:

評価対象▼ 個別サービス評価基準(岐阜独自基準) ▼ 1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
外部からの侵入に対する対応策がとられている。	@ • b • c

良い点/工夫されている点:

- いろいろな場面を想定した防犯訓練を隔月実施している。
- ・玄関はオートロックにしてあり、網戸も内側からロックがかかる。
- 不審者情報は、市からもFAXで情報が送られてくる。

改善できる点/改善方法:

Ⅲ-2 保護者とのコミュニケーション

14一と 休後日とのコミューケーション		
	第三者評価結果	
Ⅲ-2-(1) 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	@ • b • c	
良い点/工夫されている点: ・園だより、連絡帳、連絡ボード等で行事予定や保育内容がすぐわかるよう、情報提供している。 ・ホームページが頻繁に更新され、保護者の利用度も高い。		
改善できる点/改善方法:		
Ⅲ-2-(2) 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。	a•b•c	
良い点/工夫されている点:非該当 保護者会組織はない(要望も無いようである)		

改善できる点/改善方法:

Ⅲ-3 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
Ⅲ-3-(1) 保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っている。	a•b•c
良い点/工夫されている点:非該当	
改善できる点/改善方法:	